



しらね



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirane/>

前代未聞の危機対応を迫られています

校長 神倉 美智子

新型コロナウイルスの報道が毎日のようにトップニュースで報道されています。17年前に同じように中国で発症したSARSは、症状としては今回のものよりずっと重篤でしたが、日本に上陸しなかったため、ここまでの報道はありませんでした。しかし今回は初期対応が甘かったせいか、あっという間に近隣諸国に感染が広がり、いまだに拡大を続けています。

予防方法は基本的にインフルエンザと同じですので、学校では、室内の換気、手洗いうがいの励行、全員のマスク着用、前向き給食の実施、昨年購入した加湿器の活用、水筒持参の許可、学年集会等大勢の集まる集会の自粛等々、いろいろな対策を進めてきました。

それに加え、この新型コロナウイルスを校内に持ち込まないための対策として、まずは不特定多数の人々と接触する機会のある校外学習の自粛、外部人材の授業参加の中止を行いました。また、先週実施した授業参観や「10歳を祝う会」では、来校した保護者の皆様にもマスク着用と入室の際の手指の消毒をお願いしました。

国レベルでも、感染拡大を食い止めるため、政府による緊急の対策を迫られ、先日、その基本方針が決定・発表されました。

それを受け、2月26日に県や横浜市教育委員会から全校に通達が出され、27日には、新聞紙上にも掲載されました。その内容は、

- 万が一、校内の児童、教職員、支援員等が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、2週間の臨時休業とする。
- 校内の感染症対策を十分に行い、卒業式を実施する。ただし、
 - ・在校生の参加の取りやめ
 - ・保護者、来賓の参加の取りやめ（PTA会長などの代表者の参加は可）
 - ・式典時間の短縮

等々が指示されるという厳しいものでした。

詳しくは、3月上旬に改めて文書を発行いたしますが、前代未聞のこの事態に、教育現場でも厳しい危機対応が迫られています。一年の学校行事の中で、学校が最も大切に考えている卒業式を、保護者の皆様と共に祝えないことは、本当に悲しいことですが、最悪の事態を招かないために、必要な決断なのだろうと思います。

今年白根小を巣立っていく6年生は、最高学年として、本当に立派に活躍してくれた子どもたちです。この子どもたちのために、学校としてできることをこれから検討していきます。どうぞご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



❀ 3月の目標 ❀

[生活] 1年間のまとめをしよう

[保健] 学校をきれいにしよう

[給食] 楽しく会食しよう



5組



個別学習発表会に参加しました！！

2月20日（木）に保土ヶ谷公会堂で個別学習発表会に参加してきました。1・2・3年生と4・5・6年生に分かれて、それぞれダンスの発表をしました。

1・2・3年生は大きな声でかけ声をかけたり、しっかりとリズムをとったりしながら元気よく踊ることができました。4・5・6年生は、手や足の動きやジャンプのタイミングなど、細かいところまでこだわり、みんなの動きをぴったりとそろえて踊ることができました。どちらのダンスもとても素晴らしかったです。

1年生



大根 大豊作でした！

齋藤さんの畑をお借りして、1年生が種を植え、成長の様子を見守ってきた大根を自分たちの手で収穫しました。観察しているときからとても大きかったので、「どんな大根がとれるのかな。」と子どもたちはワクワクしていました。実際に収穫してみると、びっくりするくらい大きな大根がたくさん獲れ、みんな大喜びしていました。子どもたちは収穫した大根を持ち帰り、「お家で食べたらおいしかったよ。」という声がたくさん聞かれました。子どもたちにとって、とてもよい経験になったと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

2年生

お店にインタビューに行きました

生活科の「大すき いっぱい わたしの まち」の学習のまとめとして、小学校近くのお店8店舗に協力していただき、子どもたちだけでインタビューに行きました。行きたいお店を自分たちで決め、クラスばらばらのグループを作りました。「いつからここでお店を開いているのですか。」「一番人気の商品は何ですか。」など聞き、40年以上前から白根でお店を構えていることを知り驚いていました。この経験を3年生以降の学習にもつなげてほしいと思います。



3年生



お囃子体験教室をひらきました

音楽の授業で、上白根お囃子保存会の皆さんを招いてお囃子体験教室を開きました。

最初はお囃子の「トン、シトスク」などの特徴的なリズムに戸惑っていましたが、慣れてくるとリズムを声に出して楽しみながら叩くことができました。しばらく練習した後に、お囃子保存会の方の笛に合わせて本物の太鼓を叩きました。

獅子舞に頭を噛んでもらうという体験もできました。



4年生

感謝と成長を伝えるために★



学年の締めくくりの行事である「10歳を祝う会」を開きました。テーマは「お世話になった人に成長や感しゃを伝え、明るい未来をつくろう」です。お家の人に今まで成長してできるようになったことや、頑張ってきたことを伝えようと、国語、理科・社会、体育のグループに分かれて練習に取り組みました。当日は、迫力ある合奏から始まり、今まで練習してきたことを出し切ってそれぞれのグループで発表することができました。合唱でも心を合わせてきれいなハーモニーをつくることができました。

5年生

NISSANものづくりキャラバン！

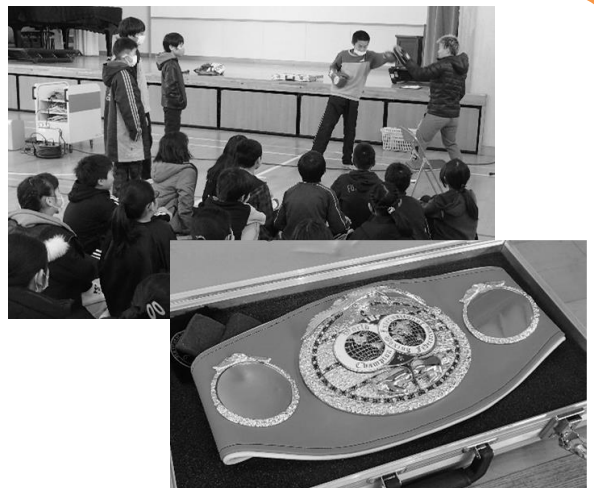


2月4日（火） 5年生の社会科の学習の一環として、日産自動車の方にNISSANものづくりキャラバンの出前授業をしていただきました。『レゴブロックによるクルマづくり』では、グループの中で分担をして、ミニカーを組み立て、検査することで、一台の自動車を作るのに多くの工程り、多くの人関わっていることを体験を通して学びました。自動車をつくる上で重要な、「はやく・正確に・安全に」を守り、工夫する大切さを実感しました。

6年生

夢・職業について考えるきっかけに…

10日に、以前上白根に住んでいた方をお招きし、夢・職業についての話をさせていただきました。今年はIBF世界女子アトム級チャンピオン、プロボクサーの花形冨美さんに来ていただきました。講話やボクシング体験などを通して、「何でもやってみること」「仲間と協力することの大切さ」「失敗はいけないことではない」など、いろいろなことを教えていただきました。どの将来の夢をもっている子もいれば、まだよく分からない子もいます。ですが、どの子も真剣に話を聞いていました。これからの将来に役に立ってくれるといいなと思います。



学校運営協議会・ゆりの木会が行われました

2月21日に学校運営協議会とゆりの木会が開かれました。学校からは今年度の白根小学校の取組や来年度に向けての取組などについて説明し、会員の皆様からの様々のご意見やご質問にお答えしました。先日、保護者の皆様にお答えいただいた学校アンケートの結果や中期学校経営方針の振り返りも話題になりました。特に子どもたちの放課後の遊び方について多くのご意見がありました。道いっぱい広がって歩いていたり、家の前で遊ぶことが道路で遊ぶことになってしまったり、様々な子どもたちの様子が話題になりました。学校はもちろん、地域や家庭で根気よく指導していくことが大切だということを確認しました。

令和2年度は白根小学校は創立140周年を迎えます。地域やPTAの方も交えて、みんなで祝いができるように準備していくこともお話しさせていただきました。



